

各会派・無所属	提出	討論		可否	共産党		凜風会				志誠会			公明党		無々		無会派									
		賛成	反対		山岡光広	小西喜代次	岡田重美	橋本律子	辻重治	土山定信	田中新人	橋本恒典	谷永兼二	山中善治	森田久生	小河文人	戎脇浩	山中修平	里見淳	糸目仁樹	白坂萬里子	田中將之	堀郁子	竹若茂國	奥田宏嗣	鶴岡勲	田中喜克
一般会計補正予算(第5号)(第6号)	市長	討論なし		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲賀病院の運営形態を地方独立行政法人に移行するための規約改正	市長	戎脇 浩	山岡光広	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の責任で若い人も高齢者も安心できる年金制度を実施する意見書を求める請願	甲賀年金者組合	山岡光広	橋本律子	不採択	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○
憲法9条改憲に反対し、憲法を生かす政治を求める意見書	小西喜代次	岡田重美	糸目仁樹 辻重治	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
北朝鮮の核・ミサイル開発問題の平和的解決へ政府のイニシアチブの発揮を求める意見書	小西喜代次	岡田重美	小河文人	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書	山岡光広	小西喜代次	田中将之	可決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
「原発ゼロ」の日本を求める意見書	山岡光広	小西喜代次	戎脇 浩	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険制度の拡充へ介護報酬の引き上げを求める意見書	岡田重美	小西喜代次	橋本律子	否決	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書	谷永兼二	橋本恒典	山岡光広	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため裁決に加わらず

核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書

日本共産党が提案 賛成多数で可決

賛成多数で可決された「核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書」。山岡議員の提案説明を紹介しします。

今年には核兵器廃絶を願う世界の人々にとつて歴史的な年となりました。7月7日には、国連の会議で、人類史上最も残酷で非人道的な兵器である核兵器廃絶に向けて、122カ国の圧倒的多数の賛成で、「核兵器禁止条約」が採択されました。これは被爆者と反核平和運動の長年の願いが結実したものです。

22日の議会本会議で請願・意見書の採決が行われ、「核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書」が賛成多数で可決しました。請願・意見書に対する採決結果は上記の通りです。

さんは「今年7月7日、世界の圧倒的多数の国々が核兵器禁止条約を採択した時、私は喜びで感極まりました。かつて人類の最悪の時を目撃した私は、人類最良の時を目標しました。これを核兵器の終わりの始まりにしよう」と訴えるとともに、「核兵器は必要悪ではなく絶対悪だ」と強調されました。

12月10日にはノルウェーの首都オスロで、ノーベル平和賞の授賞式が行われたことは、新聞やテレビでも大きく報道されましたので、ご承知いただいていることだと思います。授賞式では、ICANのベアトリス・フィン事務局長と、広島で被爆し現在カナダ在住のサーロー節子が演説されましたが、とても感動的で、新聞では「拍手が何度も起こり、涙を拭きながら聞く参加者も見られた」とその様子を報じています。

採択された核兵器禁止条約の前文には、核兵器の否人道性を厳しく告発し、国連憲章、国際法、国際人道法に照らして、核兵器は違法だという太い論理が述べられています。また条約の心臓部と言われる第一条には、核兵器の開発、実験、生産、保有、使用、使用の威嚇が禁止されています。

なかでも「広島と長崎の原爆投下から奇跡的に生き延びた被爆者の一人としてお話しする」と切り出したサーロー節子

意見書案にあるように、北朝鮮による核開発・相次ぐミサイルの発射は、断じて許されるものではありません。核をめぐる緊張が高まっている今だからこそ、核兵器の全世界的な禁止と廃絶が求められています。ところが、「核廃絶というゴールは共有」などと言う一方で、日本政府が核兵器禁止条約に背をむける態度をとり続けていることは、ヒバクシャの願いに背をむけるものです。それはアメリカの核の傘に依存し、核兵器の使用とその威嚇は欠

かせないとする姿勢は全く道理がありません。すでに条約発効に必要な批准数は超えています。国連としてすべての国が核兵器禁止条約に署名し、批准することを国連決議としてすべての加盟国に呼びかけたことも注目される動きです。

核兵器禁止条約の批准を求める声は、政治的立場を超えて広がっています。よって、唯一の被爆国である日本政府が、早期に核兵器禁止条約を批准するよう強く求めるものです。

この宣言の趣旨をふまえ、甲賀市議会から、意見書が採択され、政府関係者に送付されますよう、お願い申し上げます。提案理由とさせていただきます。

山ちゃんの一週間

- …22日(金)は、早朝甲南駅頭宣伝、10時から議会本会議、その後議会全員協議会、その後議員団会議。
- …23日(土)と24日(日)は、集金活動が中心、12議会報告特集のニュース作成。
- …25日(月)は、早朝赤旗配達、午前中集金活動、13時半から草津で会議、その後実務。
- …26日(火)は、9時半から甲賀広域行政組合議会、その後市役所で実務、集金活動。
- …27日(水)は、集金活動、12時から草津で実務、夜宿直。
- …28日(木)は、草津で実務等、夜甲賀で望年会。



やまおかみつひろ
山岡光広 市議会議員

2017年12月31日
第689号

活動報告